

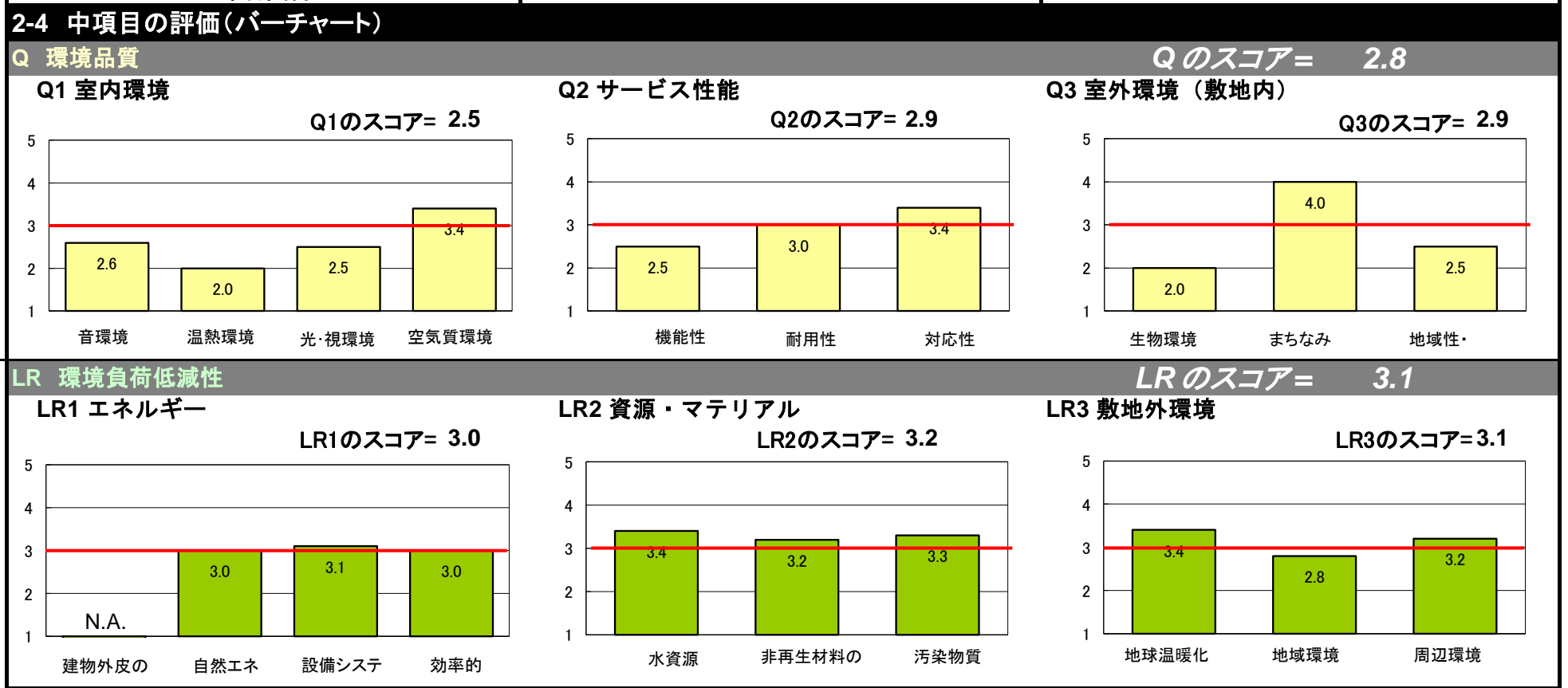
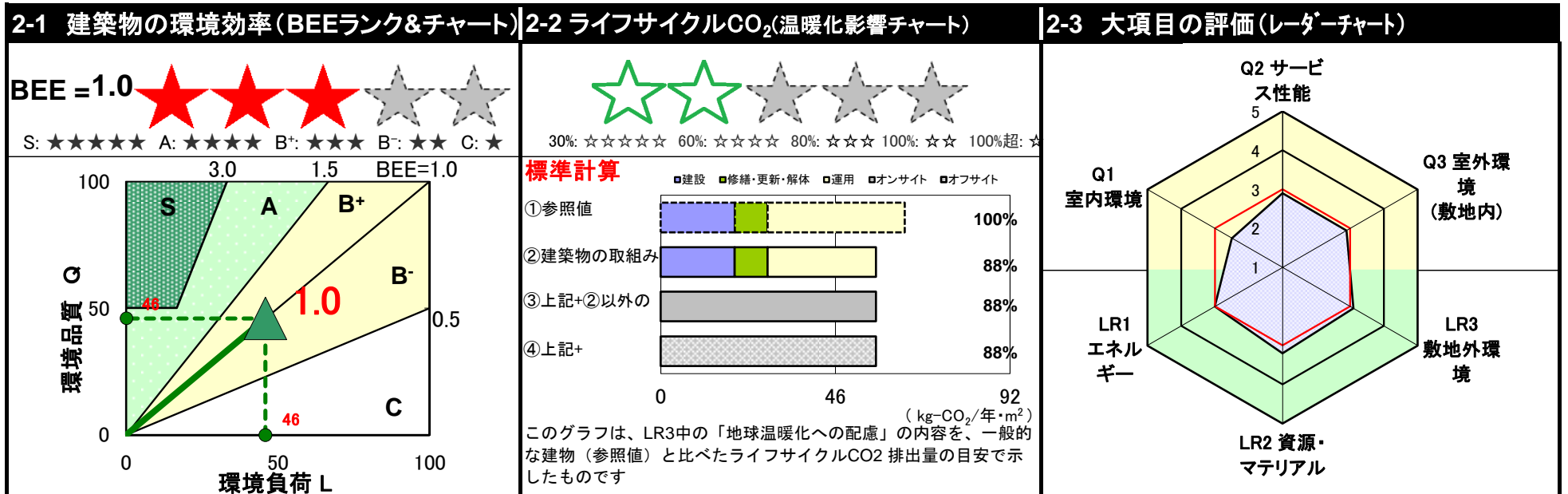
CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

評価結果

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|----------------------|--------|-----------------|
| 建物名称 | (株)ワカバ新館増築工事 | 階数 | 地上5F |
| 建設地 | 広島県広島市西区商工センター2-1 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 市街化区域 準工業地域 | 平均居住人員 | 30 人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 8,760 時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 工場 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2021年3月 予定 | 評価の実施日 | 2020年6月5日 |
| 敷地面積 | 3,919 m ² | 作成者 | (株)竹中工務店 宮内 健太郎 |
| 建築面積 | 1,153 m ² | 確認日 | 2020年6月10日 |
| 延床面積 | 5,510 m ² | 確認者 | (株)竹中工務店 宮内 健太郎 |



| 3 広島市の重点項目 | | |
|---|--|--|
| 重点項目の総平均スコア = 2.9 | | |
| <p>「地球温暖化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.2</p> <p>設計の計画段階に配慮した事項</p> <p>// BEIm=0.79を達成している // 躯体と仕上げ材が分別可能なように計画している / ライフサイクルCO₂排出率56%</p> | <p>「ヒートアイランド対策」の推進</p> <p>スコア = 2.0</p> <p>設計の計画段階に配慮した事項</p> <p>/</p> | <p>「長寿命化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.1</p> <p>設計の計画段階に配慮した事項</p> <p>配管の主要な用途上位3種の2種以上にB以上を使用し、Eは不使用 /</p> |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される